



シルバーのしろ

第52号

発行
啓発広報委員会

公益社団法人 能代市シルバー人材センター

〒016-0865 秋田県能代市青葉町5番37号

ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/city-noshiro/>

電話 0185-54-4688

FAX 0185-54-6037

メール city-noshiro@sjc.ne.jp



11月10日
正月

お正月
おめでとう
ます



絵手紙 柴田テツ子

としゆた
年豊かにして
ひとたの
人楽しむ

五穀豊穰、よく実り豊かに
なり、人々が楽しむこと。
豊作は人々をしあわせにし
ます。しかしそれはそれま
での苦労があつてこそ、実
りある新しい年を願つての
言葉。隷書で。

【理事長】

保坂敏道 (啓発広報委員)

【副理事長】

佐藤佳治 (安全推進委員)

【常務理事】

浅野典幸 (事務局長)

【理事】

奥村孝男 (就業開発委員)

伊藤正範 (安全推進委員)

佐藤義則 (啓発広報委員長)

工藤良一 (安全推進委員)

青山シゲ子 (啓発広報委員)

長岡新吾 (就業開発委員長)

横山亮子 (就業開発委員)

斉藤達雄 (就業開発委員)

【監事】

工藤直樹 (啓発広報委員)

腰山雅章 (安全推進委員)

事務局職員

係長(業務担当) 佐々木 国博

嘱託職員 石塚 哲子

嘱託職員 飯坂 利理子

嘱託職員 平川 和彦

嘱託職員 小林 朱里



新年にあたって

理事長 保坂 敏道

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

お陰様で会員数が増えながら増加に転じてきているほか、ここ数年減少傾向にありました請負の事業実績が、今年度は少し増えてきており、また、派遣事業の実績も順調に推移しております。これもひとえに会員の皆様のお陰であり、心からお礼申し上げます。

近年、働く高齢者の事故が増加傾向にある中、安全就業につきましては、「安全はすべてに優先する」、「すべての災害は防ぐことができる」をより一層心掛けていただき、会員一人ひとりが安全で健康に就労できるよう、事故ゼロを目指し取り組んでまいります。

高齢化が進んでいく中で、生涯現役生活を実現するため、高齢者に多様な就業機会を提供するシルバー人材センターに寄せられる期待はますます大きなものになっています。そして、会員はセンターの基盤であり、安定した事業運営の根幹をなすものです。

今後、会員拡大に向けた各種取り組み等を推進し、地域のニーズに応え、地域に密着した魅力あるセンターを目指し、努めてまいりますので、皆様の温かいご理解とご支援をお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝、ご多幸と、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、一丸となり事業を推進できる年となることを祈念し、新年のごあいさつといたします。



新年を迎えて

能代市長 齊藤 滋宣

明けましておめでとうございます。

新年を迎え、皆さまのご多幸をお慶び申し上げますとともに、日頃より市政運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年、能代市シルバー人材センターが設立30周年を迎えられましたが、これも、保坂理事長をはじめ歴代の理事長、並びに会員の皆さまの精力的な活動の賜物と、心から敬意を表します。また、近年の会員拡大に向けた市内全戸へのチラシ配布や、求人情報の積極的な提供が会員数の増加にもつながっていると伺っており、重ねて敬意を表する次第です。

さて、この30年の間に、著しく少子高齢化が進み、日本全体の人口が減少に転じ、地方にとってはさらに厳しい状況が続いております。こうした中、誰もが健やかで自立した生活を送りながら、目的をもって活動し、豊かさを実感できる「生涯現役社会」の実現に向けて、シルバー人材センターの役割が、より一層増してくるものと考えております。

地域を担っていく子どもや若者にとって、高齢者は自分たちの将来像です。会員の皆さまが持てる力を十分に発揮され、社会に貢献していただくことが、若者世代の手本になり、この地域の活性化の大きな原動力になるものと確信しております。

市といたしましては、高齢者の知識や経験が地域に還元されるとともに、積極的に社会参画できる環境整備や支援を行い、その一助をしてみたいと考えております。

結びに、今年一年が皆様にとってすばらしい飛躍の年となりますとともに、能代市シルバー人材センターのますますのご発展と会員の皆様のご健勝を心からご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

ジャンボ抽選日が楽しみ



山田 邦雄さん
昭和23年生
【12班】

- ①剪定班で頑張っています。
- ②年末ジャンボ。今回10枚多く購入したので、抽選日が楽しみです。
- ③先輩の仕事をよく見て聞いて。健康に留意し事故、怪我のないよう頑張りたいと思います。

1合?の晩酌かな



鎌田周太郎さん
昭和11年生
【15班】

- ①家周りの仕事全般。
- ②毎日の晩酌が一番の楽しみ。どのくらい飲むかって? 1合くらいかな!?
- ③歳も歳なので、毎日は無理にしても、シルバーから頼まれればいつでも行けるように、今年も健康でいられるようにしたいと思います。

第2の人生、拓けた思い



原田 敦子さん
昭和11年生
【17班】

- ①受付、家事援助、草取り。
- ②月3回、おとも苑で運動、勉強会、市民芸術、はつらつ教室、紅葉狩りなど楽しんでいます。
- ③会員やお客様とのご縁ができ、シルバーに入会して第2の人生が拓けた思いです。令和も二年目を迎え、笑って、皆様の言葉を心に入れて、生きていきたいです。

**今年の
年男年女**

①シルバーでの主な仕事は?
②今、楽しみにしていることは?
③新年への抱負をどうぞ

もどってきた若き熱さ



梅田 正久さん
昭和23年生
【1班】

- ①農林山品の作業をしています。
- ②長い間能代を離れていて、様々な地域活動にも30年に及ぶ空白がありましたが、若い頃の仲間のおかげで時間が埋められつつあり、畠町再開発へ深く関わることもなって、若い頃の"熱"を思い出しています。
- ③地域の課題に向き合い、少しでも前進させ、次の世代に引き継いでいきたいと思っています。

84歳、今年も頑張る



森田 正利さん
昭和11年生
【7班】

- ①草取りです。
- ②秋田市の孫・3人と会話することです。
- ③だんだん一年と言えなくなってきたけど、今年も元気でガンバります。

仕事できる有難さ



工藤 京子さん
昭和23年生
【21班】

- ①夜間管理(宿直)、草取り、室内清掃です。
 - ②年に何回も会えない孫の成長、ホントかわいい。友達と着物や古布のリメイクをしたり、花仲間と過ごす時間は、楽しくてワクワクします。
 - ③高齢でも仕事がある事、できる事はありがたいです。家族が健康であったことや、仲間からも助けられて続けられているので、本当に感謝です。
- 皆さんに喜んでもらえるよう頑張っていきたいと思っています。

今年も元気に楽しく



今立 實子さん
昭和23年生
【10班】

- ①家事援助です。
- ②能代市民ミュージカルでの衣装、小道具の製作をして楽しんでいます。
- ③自分が出来ないこと・苦手なことは、できる人・得意な人に頼り、お任せして、今年も自分が出来ること・得意なことを元気そうに、楽しそうに頑張りたいですね。

多くの年男・年女の中から、ランダムに選ばせていただきました。

干支でねずみが一番最初の理由は?

干支が作られた時代は約3600年前と大変古く資料も残っていないため、何故ねずみ(子)が一番最初なのかはわかりません。が、日本の民話のひとつからその答えとなるあらすじを紹介してみましよう。

十二月のある日、神様は動物たちを集めて言いました。

「来年の1月1日に私の家でごちそうするから来てください。12番目までに来るとご褒美があります」
(次ページへ)



市役所を表敬訪問！

新年度の厚い支援をお願い



保坂理事長はじめ三役は、昨年11月21日、能代市役所を表敬訪問し、吉岡環境産業部長に「令和2年度補助金の要望書」を手渡しました。能代市からシル

バーには多大なご支援を戴いています。

新年度も引き続きよろしくお願ひいたします。

スマホ教室を開催

使い方、これで私も大丈夫!!

持っているけど、いざ使うとすると「あれ？どうするんだっけ？」「これは？」と実に悩ましいのがスマホ。12月3日ドコモショップ能代中央店の神山副店長を講師に市民、会員が基本操作を学びました。

参加した星勝さんは「知らなかったことを教えてもらえて、いい講習会だった」と喜んでいました。

10月から
配分金の一部改定

秋田県の最低賃金が10月から引き上げられたことを受け、センターから皆様に支払われる「配分金」の一部を改定しております。

忘れないで！
配分金の確定申告

配分金は所得税法上「雑所得」に区分され、その控除額は65万円です。課税対象になる場合は会員各自、申告が必要となります。

申告する予定の会員には、センターから「配分金支払証明書」を発行いたしますので、事務所に申し出て下さい。何かございましたら、ご相談ください。

求む 救世主!!

除雪に力を貸して!!

この時期、シルバー券をお持ちの高齢者からの【除雪SOS!!】が殺到します。

反面、シルバーからの出動が、人手不足のためなかなか追いつきません。

高齢者に手助けできる、除雪・救世主を大至急求めています。あなたの力が是非必要です。

救世主になれる方は、事務局までご一報願ひします。



業務係からのお願い

敬天愛人の心で



佐々木業務係長

「自主・自立」「共働・共助」を覚えていますか？自分で考え、行動し、仲間と共に助け合って働く・・・とても尊いシルバーの基本理念です。

そしてセンター運営には、地域住民の血税も入っていますので、会員の皆様には、どんな小さな仕事であれ、奉仕の心で地域に恩返しをする、という気構えを持ち続けて欲しいと思います。

除雪で苦勞している方を、『敬天愛人』の精神で、雪かきというスポーツに汗を流してみませんか。

職員紹介

あかり
小林朱里

12月からお世話になってます。理事長はじめスタッフの皆さんに優しくしていただきとてもうれしいです。一日も早く仕事を覚え一人前になりたいです。

また、お客様や会員の皆さんには、いつでも笑顔とあいさつを心掛けていきますのでよろしくお願い致します。

ねずみは早く神様の家に着きたいので、外で寝ました。

ねずみが朝起きると、うしの背中で寝ていました。

うしは足が遅いので早く出かけたのです。

神様の家に着くと、ねずみはうしの背中から飛び降りて、神様の家に1番に着きました。

うしは2番目でした。

その後、他の動物たちも次々にやってきました。



新会員紹介コーナー

7月～12月までの新会員に
趣味や抱負をお聞きしました。

- ・休日はできる限りウォーキングを心がけています。
- ・10月1日から、常盤地域センターで従事しています。健康に留意し、利用者みなさんとコミュニケーションを取りながら対応したいです。



今村 博さん
【18班】

- ・山菜採り、今年から始めた魚釣りが趣味です。
- ・依頼された仕事にいつでも対応できるように、健康面には気を付けたいです。※配分金を貯めて登山してみたいなあ、と密かに思っています※



田村 正男さん
【14班】



佐伯 房志さん
【16班】

- ・趣味はラージボール卓球、ウォーキングです。
- ・当センターの施設管理をしている卓球仲間に影響を受け10月に入会しました。

派遣先の先輩から親切な指導を戴き、感謝しています。早く仕事に慣れたいです。



石川 智也さん
【9班】

- ・退職後、趣味の旅行、ゴルフ、登山等をする中で、シルバー世代の生き生きと働く姿に刺激を受けました。

よろしくお願いします。

- ・シルバーの就業体験で、先輩方から作業の説明を受け実際に体験してみて、自分でもやれると思えました。

現在は一緒に働いています。早く仕事を覚えるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



桐越 栄子さん
【19班】

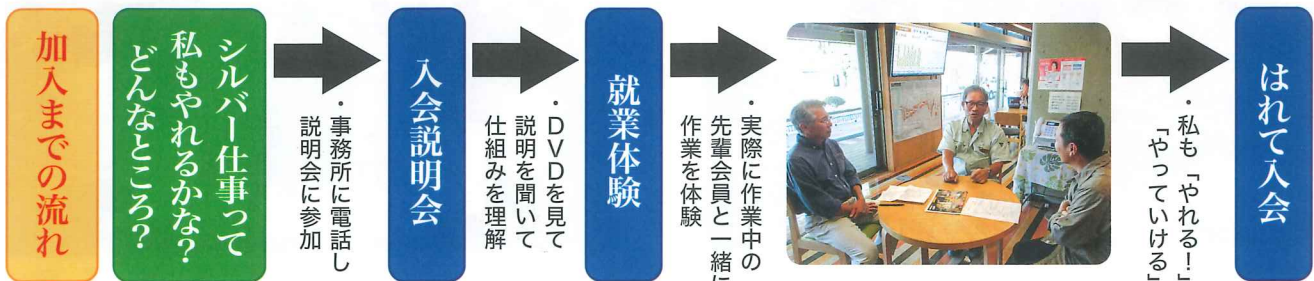
- ・定年退職して、8月に実家がある能代に帰ってきました。10月よりお世話になっています。まだまだ未熟で、事務所の方、先輩会員、お客様から教わることばかりです。これからも頑張っていこうと思っています。



大久保洋一さん
【2班】

上記以外の方々 よろしくお願ひいたします!!

【6班】安田 健治 【7班】村中 茂樹 【8班】宮腰 清彦 【8班】神 悦雄 【14班】杉野 良英
 【16班】近藤 ミホ子 【18班】伊藤 柳子 【19班】田代 勉 【21班】山谷 信行



神様からご褒美の発表があり、1番目だったねずみのために、今年を「ねずみどし」にする、と発表しました。

その後、着いた順番に「うしどし」「とらどし」・・・と決まり、十二支と呼ぶこ

とになりました。

しかし、ねこはねずみに騙されて来なかったので、「ねこどし」はありません。

(引用元：やまちかずひろ・荒井良二著
十二支のはじまり 小学館)



カメラルポ



安全サポートシステムを学ぶ
(9/2 サポカー講習)



役員による来場者へのチラシ配り
(10/6能代産業フェア)



食い入るような真剣さでした
(12/3 スマホ教室)



道の駅での作業前打合せ
(10/7三ツ井地区ボランティア)



赤沼老人クラブと一緒に作業
(10/2 能代地区ボランティア)



安全確認がなにより大事でした
(10/23 フォークリフト講習)



スキルアップして作業に活かそう
(9/3 公園等環境保全講習)



これからの充実した人生に向け
(11/7 シニアライフ講座)

編集 後記

会員の皆様、『アンチエイジング』（加齢抵抗）対策をしていますか？
 私のそれは、30代から76歳の現在までの45年余りのスキー遊び。岩手県安比高原
 スキー場で、シーズン3～4回のスキー旅行。ゴンドラ山頂駅をスタートして一気に
 下まで。ロングコース（3～4km）をノンストップで滑り降りること。若い頃は約3分
 台。現在は5～6分台ながら「転倒する以外は、決して止まらない」スタイルは、今も継続中。
 皆様のとおきのアンチエイジングのお話、ぜひ聞かせてください。お待ちしております！
 シルバーのしろ52号をお届けします。

啓発広報委員 佐藤 義 則